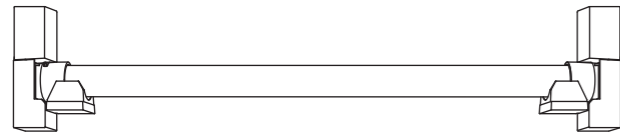


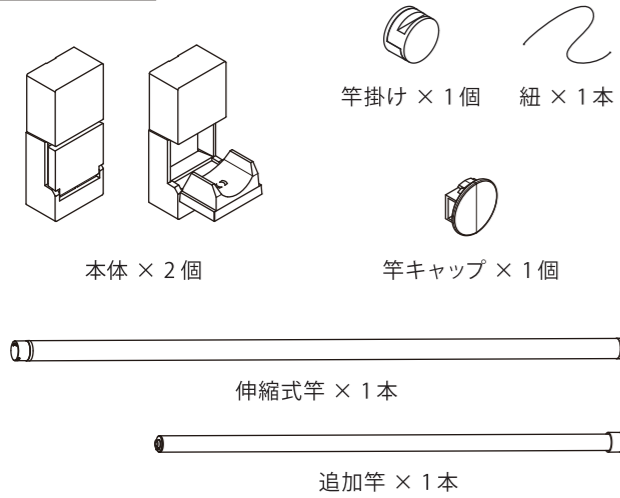
取付・取扱説明書

本書は大切に保管してください。

森田アルミ工業株式会社
<https://www.moritaalumi.co.jp>
 599-0201 大阪府大阪市尾崎町530-1 TEL 072-480-1400



セット内容



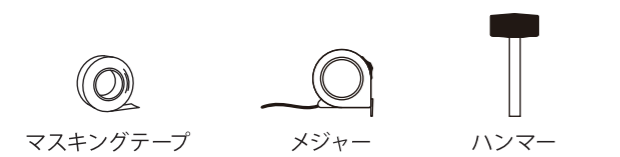
取付時の注意

- *本製品は石膏ボード専用です。壁面に固定用ピンがしっかりと入ることを確認してください。漆喰や土壁などのもろい壁や、コンクリートなどの硬い壁には使用できませんのでご注意ください。
- *本製品は屋内用です。屋外には取り付けしないでください。
- *固定用ピンは先端が鋭利になっているため、ケガをしないよう十分に注意してください。
- *人が通る場所に設置する際は、頭をぶつけないよう十分に注意してください。
- *一度固定用ピンを刺した穴に再び固定用ピンを刺さないでください。十分な強度が保てない恐れがあります。

使用時の注意

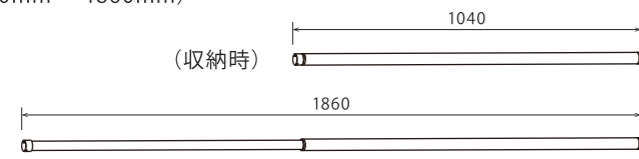
- *製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
- ・10kgを超える荷重を掛ける。 ・1ヶ所に集中して荷重を掛ける。
- ・分解や改造。 ・直接水のかかるような場所での使用。
- ・ぶら下がるなど、物干し以外の用途での使用。
- *使用の際は竿がしっかりとロックされていることを確認してください。
- *竿や本体に下や横から強い力を加えないでください。竿や本体が外れ、落下する恐れがあります。
- *本体や竿に異常が見られる場合は、ただちに使用を中止してください。
- *安全のため使用していないときは竿を取り外し、竿掛けに収納してください。
- *火災の原因となるため、洗濯物の下にストーブなど暖房器具を置かないでください。

ご用意いただく工具



1 竿の長さの確認

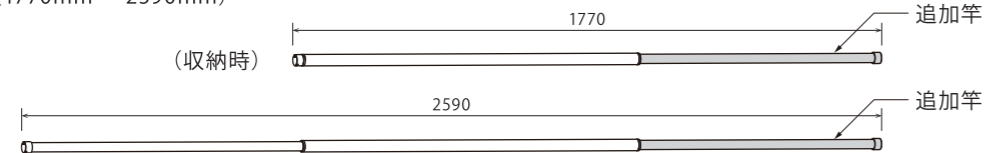
①伸縮式竿のみ (1040mm ~ 1860mm)



伸縮式竿のみを使用する場合は竿の端部に竿キャップをはめてください。



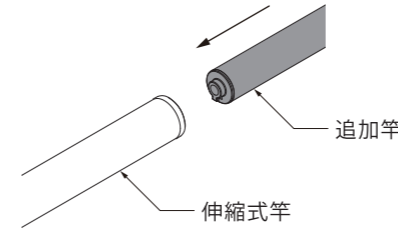
②伸縮式竿+追加竿 (1770mm ~ 2590mm)



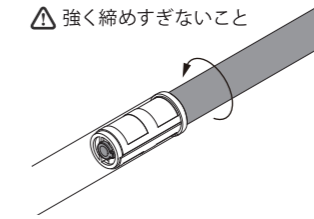
2 追加竿の取付

伸縮式竿に追加竿を取付けて竿の長さを延長します。

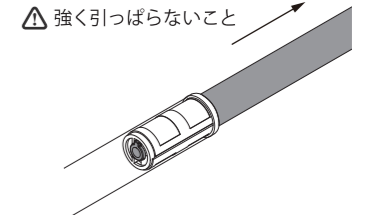
①追加竿を伸縮式竿の穴に差し込みます。



②追加竿を押しつけながら、手ごたえがあるまで矢印の方向に回してください。



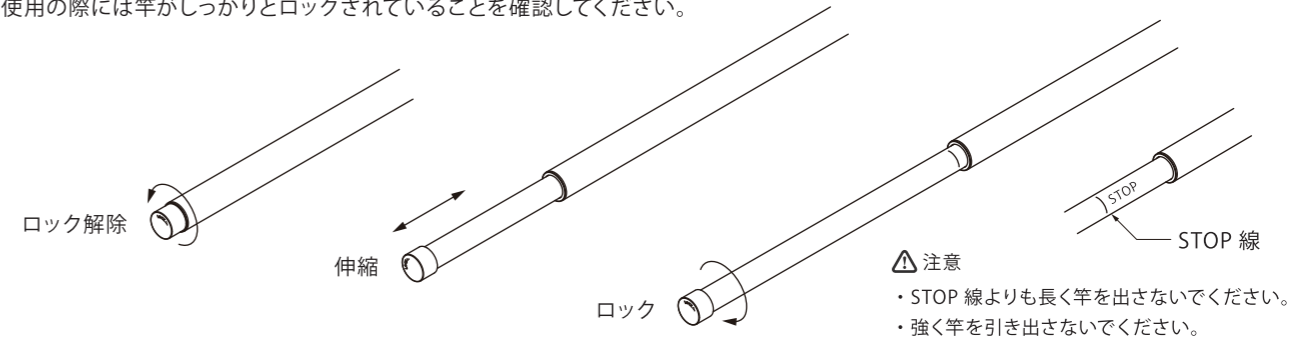
③追加竿が、伸縮式竿から抜けにくい確かめてください。



△注意 ・取り外す際には逆向きに回転させてください。

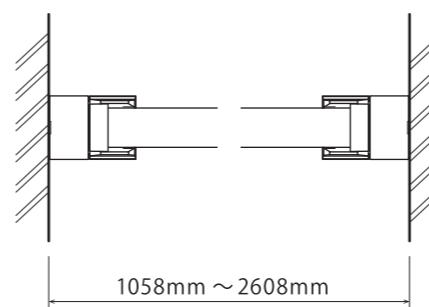
3 伸縮式竿の長さ調整

取り付けたい場所にあわせて、長さを調整をしてください。また、使用の際には竿がしっかりとロックされていることを確認してください。

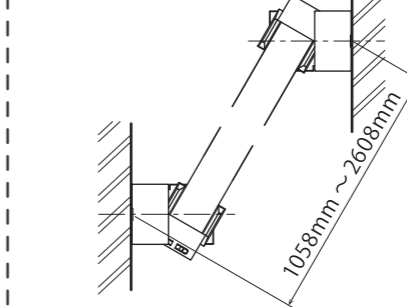


4 取付位置の確認

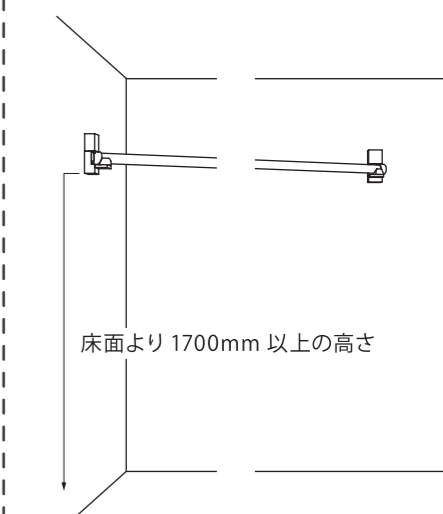
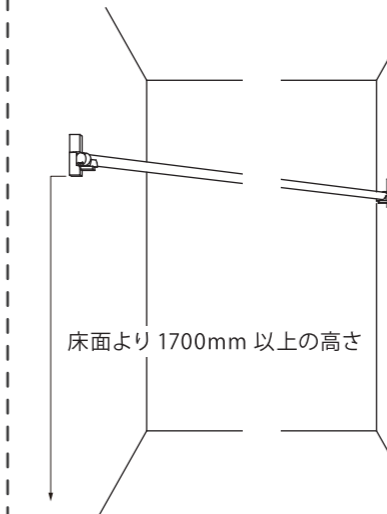
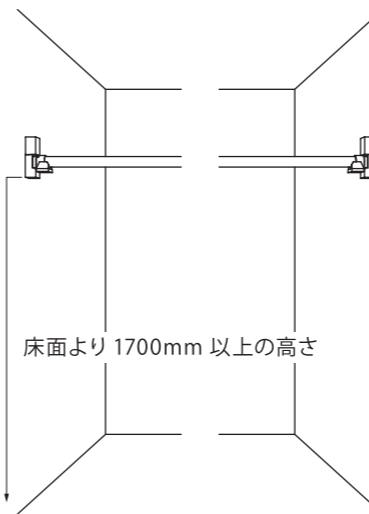
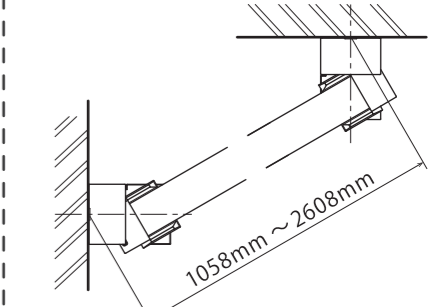
「対面に取り付ける場合」



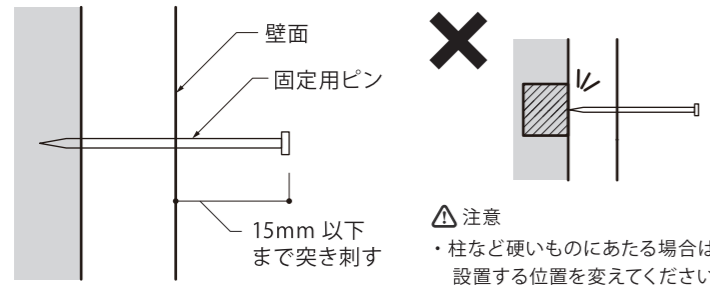
「斜めに取り付ける場合」



「角に取り付ける場合」

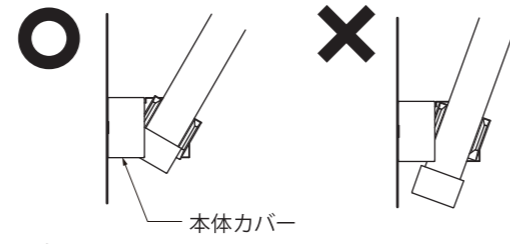


取付位置が決まったら、壁面に固定用ピンを半分以上突き刺し、障害物等がなく、きちんとピンが刺さるかを確認してください。もし刺さらない場合は場所を変えてください。



△注意
・柱など硬いものにあたる場合は設置する位置を変えてください

竿を置いたとき、端部が本体カバーにあたる位置まで差し込める角度で設置するようご注意ください。



△注意
・角度をつけすぎると竿の端部が上部のカバーにあたらず外れやすくなりますので、設置の際はご注意ください。

5 本体の取付

本体からカバーを取り外してください。その後、取付位置にマスキングテープで目印を付けてください。

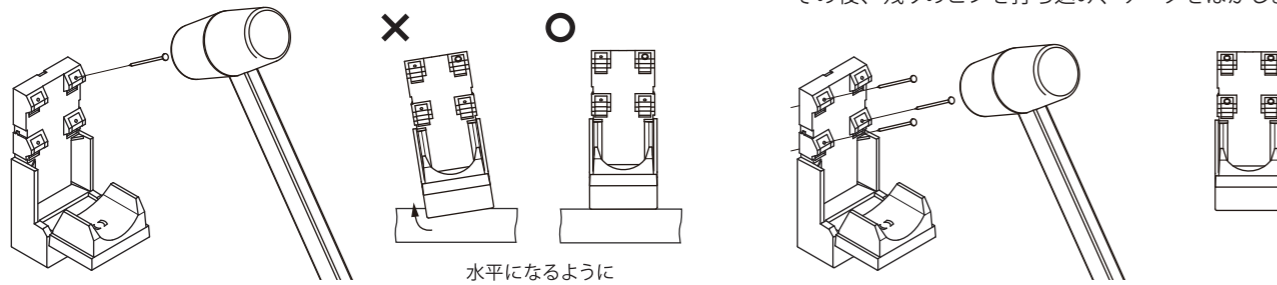


△注意
・カバーの取り外しは、手前に「力強く」引っばってください。

6 固定用ピンの取付

ハンマーを使い、固定用ピンを壁面に打ち込み本体を固定してください。

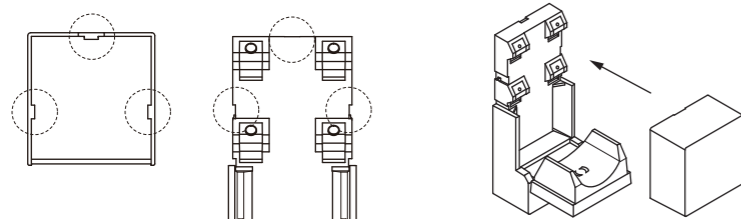
- ① 右上の一本を打ち込み、本体が水平になるよう調整してください。
- ② 二本目を打ち込むと角度が決まります。その後、残りのピンを打ち込み、テープをはがします。



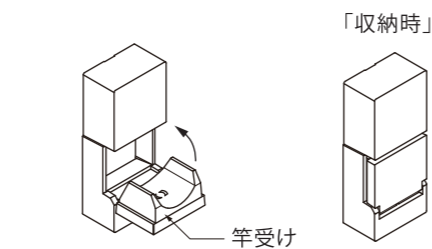
水平になるように

7 本体カバーの取付

本体が固定できたら、カバーと本体の突起の位置を合わせ、正面からカバーを押し付けるように取り付けてください。



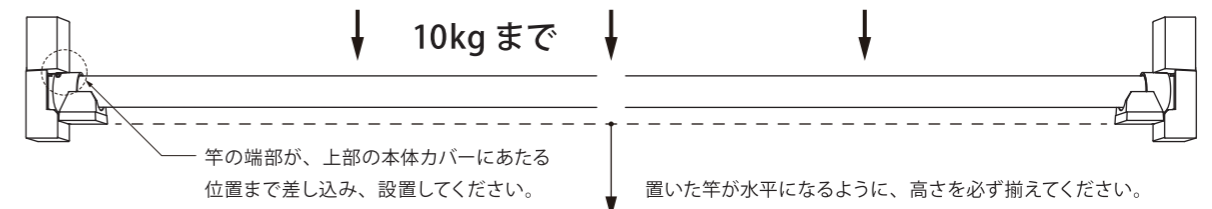
竿を使用しないときは、竿受けを正面に向けて閉じてください。



△注意
・固定用ピンが抜けてきていないか定期的にカバーを外して確認してください。

8 竿の設置

5～7と同じ手順で、対になる本体を取り付けてください。なお、はじめに取り付けた本体と必ず同じ高さになるようにしてください。本体に長さを調整した竿を掛け、使用してください。耐荷重量は全体で10kgまでです。

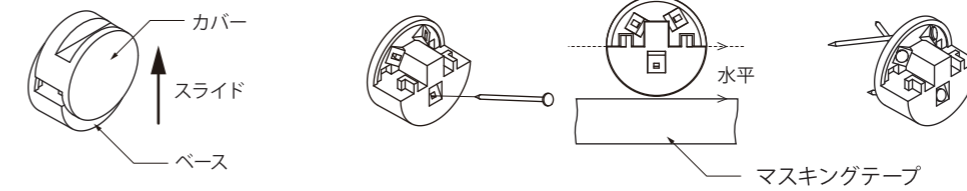


△注意
・1ヶ所に集中して荷重を掛けしないでください。・竿の下や横から強い力を加えないでください。・高さが異なる場合、竿が落下したり、本体が外れてしまう恐れがあります。

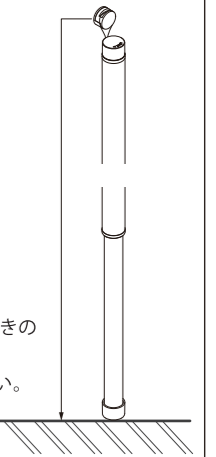
9 竿掛けの取付

ハンマーを使い、固定用ピンを壁面に打ち込み、ベースを固定してください。

- ① ベースからカバーを取り外し取付位置にマスキングテープで目印を付けてください。
- ② 真ん中の一本を打ち込み、ベースが水平になるよう調整してください。
- ③ 残りのピンを差し込み、テープをはがします。



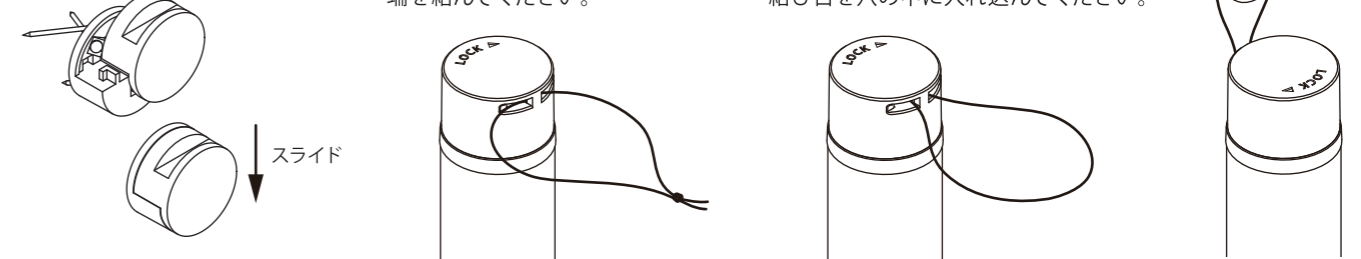
△注意
竿が最も短いときの高さにあわせて設置してください。



10 使用していない竿を掛ける

設置した竿掛けに、使用していない竿を掛けてください。なお、竿は最も短い状態に縮めてください。

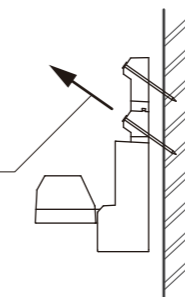
- ① カバーの取り付け
- ② 紐をキャップの穴に通して端を結んでください。
- ③ 紐を回転させて結び目を穴の中に入れてください。



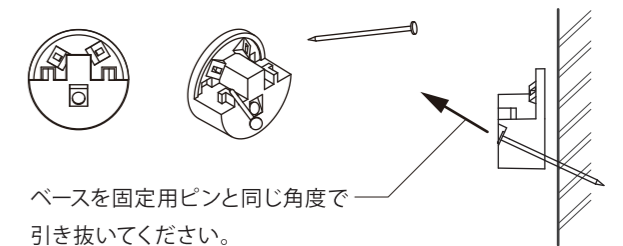
11 本体の外し方

取り付けに失敗したときや、取り付け場所を変える際に本体を外す場合は、固定用ピンの差し込み角度と同じ角度で引き抜いてください。

本体を固定用ピンと同じ角度で引き抜いてください。



竿掛けは先に上部の二本を手で引き抜いて下さい。



ベースを固定用ピンと同じ角度で引き抜いてください。

△注意
十分な強度が保てない恐れがあるため、折れ曲がった固定用ピンを再び使用したり、一度固定用ピンを刺した穴に再び固定用ピンを刺したりしないでください。